

「信なくば立たず」

国の内外に難題が山積する中、いま、政治にもっとも求められているのは「信頼」です。安倍政権はこれまで経済の再生や外交力の回復、防衛力の充実などに果敢に取り組み、着実に成果を挙げてまいりました。しかし、その一方で、最近になって奢りやゆるみが見られるようになったとの指摘も聞かれるようになりました。

しかし、そうであるとするならば、その責任はひとり安倍総理のみならず、政権与党を構成するわれわれ議員一人一人にこそあります。一人一人の議員が襟を正し、志の原点に立ち返り、謙虚に国民の声に耳を傾け、政治に対する信頼を取り戻していかなければなりません。

外には北朝鮮の核やミサイルの脅威、内には「人口減少」という難題を前にして、政治はひと時の停滞も許されません。日本を取り戻し、さらに前進させていくための取り組みはまだ道半ばです。もう一度、国民の皆さんの信任をいただくことが、この道をさらに力強く前へ進んでいくための原動力になります。

「日本を守り抜き、国民の安全と暮らしを守り抜く」。この決意を胸に、これまでの経験をもとにさらに精進を重ねてまいる所存です。皆様の引き続きの力強い、ご指導、ご支援を何卒よろしくお願ひ申し上げます。

たけし
岩屋 謙

ふるさとの発展と日本の再生のために。

岩屋たけしの10策

- 1 日本の平和と安全を守ります。
- 2 災害に強い国土をつくります。
- 3 大分を九州の東の玄関口にしていきます。
- 4 人口減少を乗り越えるための「働き方改革」を実現します。
- 5 第四次産業革命で世界の最先端を目指します。
- 6 国民の所得向上を目指します。
- 7 観光立国を強力に進めてまいります。
- 8 自由貿易体制を拡充し、農産物の輸出を拡大してまいります。
- 9 原発への依存度を最小限にとどめるエネルギー政策を実現します。
- 10 9条を残した上で、「自衛隊」を明記する憲法改正を目指します。

信
ある
政治へ。

岩屋たけしプロフィール

<http://www.t-iwaya.com>

昭和32年8月24日別府市生まれ。現在60歳。
早稲田大学政治経済学部を卒業後、衆議院議員の秘書を経て大分県議会議員初当選(29歳)。
平成2年に衆議院議員選挙に初当選し現在7期目。
自民党副幹事長、自民党大分県連会長、防衛庁長官政務官、外務副大臣、自民党安全保障調査会長、自民党政治制度改革実行本部長などを経て自民党中央政治大学院学院長に就任。
趣味は健康管理もかねた自転車と書道で、地元でも東京でも毎朝のサイクリングは欠かさず、時間を見つけて筆を取る。

誠実に、前へ。

『安全、活力、希望』の
日本と大分を目指して



いわや
岩屋たけし
大分3区 自民党公認

この国の主人公はあなたです

杯やろうと決意した次第です。

怒りをもって起ちあがりまし
最近の政治の暴走に怒りを感じていました。突然の不自然な解散にも権力増長と国民への侮りを感じ、大きな怒りを覚えました。ちょうどその時、枝野さんが「立憲民主党」を起ちあげ、私も参加要請があり、その心意気と政策に感動したのです。今こそ「国民が主人公」の社会をつくろう！そのために出来ることを精一杯やろうと決意した次第です。

五、国を守り国際社会の平和と繁栄に貢献する。
私たちは、専守防衛を前提に外交安全保障における現実主義を貫きます。我が国周辺の安全保障環境を直視し、自衛力を着実に整備して国民の生命、財産、領土・領海・領空を守ります。日米同盟を深化させ、アジアや太平洋地域との共生を実現します。国際連合をはじめとした多国間協定の枠組みを基調に国際社会の平和と繁栄に貢献し、核兵器廃絶、人道支援、経済連携などにより、開かれた利益と広範な人間の安全保障を実現します。

四、人への投資で持続可能な経済成長を実現します。
私たちは、市場経済を基本とし、地域環境との調和のもと、経済成長を実現します。安全・安心を旨とした上で、市場への新規参入を促し、起業を促進する規制改革を実施します。経済成長は幸福をもたらすものでなくてはなりません。公正な分配による人への投資なくして持続可能な成長は達成できません。持続可能な社会保障制度の確立、生涯を通じた学びの機会保障など人への投資によって、人々の能力の発揮を阻んでいる格差を是正します。それによって支え合う力を育み、幸福のための成長を実現します。

三、未来への責任、改革を先送りしません。
私たちは、未来を生きる次世代のため、税金のムダ遣いを排するとともに、国の借金依存体質を变える行政改革、政治家が自ら律し身を切るなどの政治改革、地方の創意工夫による自立を可能とする地域主権改革を断行します。原発に頼らない社会を目指すと共に、東日本大震災からの復興を実現し、未来への責任を果たします。

二、共生社会をつくりま
私たちは、一人一人がかけがえない個人として尊重され、多様性を認めつつ互いに支え合い、すべての人に居場所と出番がある、強くてしなやかな共に生きる社会をつくりま
私たちは、自由と民主主義に立脚した立憲主義を断固として守ります。象徴天皇制のもと、新しい人権、統治機構改革など時代の変化に対応した未来志向の憲法を国民とともに構想します。

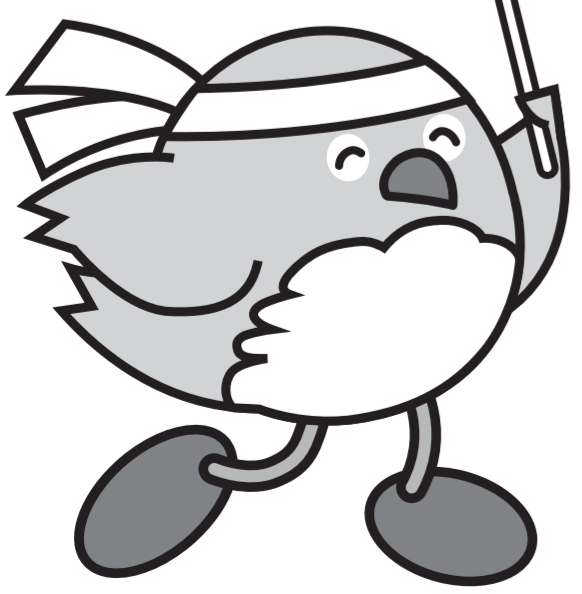
一、自由と民主主義に立脚した立憲主義を守ります。
私たちは、日本国憲法が掲げる「国民主権」「基本的人権の尊重」「平和主義」を堅持し、自由と民主主義に立脚した立憲主義を断固として守ります。象徴天皇制のもと、新しい人権、統治機構改革など時代の変化に対応した未来志向の憲法を国民とともに構想します。



横光克彦
立憲民主党 代表 枝野幸男

衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

明るい選挙



投票日は10月22日(日)